

「第三者評価に参加して～事業者からのコメント～」

則松保育園

平成22年度に第三者評価に参加し、これまでの保育内容、地域関係機関との連携、運営管理の面などを見直す機会となりました。自己評価を行う中で、職員が共通認識をもち意思統一を図ることができました。また、特色ある保育については、良い評価を受けたので、子どもの育ちにとってより良い保育になるよう努めてまいります。今後とも保育の質の向上とより良い保育サービスの提供ができるよう改善に向け努力してまいります。

アドバイスを頂いた内容について

特色ある保育について

体操教室やリトミック、茶道などの当園の独自性を新たに保育課程に明記し、健康なからだづくり、情緒豊かな子どもの育成に取り組んでいきます。

人権に関する取り組みについて

年間計画に基づいて人権に関する園内研修を実施しておりますが、保護者に対しても提示物だけではなく、子どもの人権を含む人権尊重についての話をする機会や共に考える機会を積極的に設けていきます。

小学校との連携、他の保育園との交流について

交流会や田植え、稲刈り、授業参観に随時参加しておりますが、これを明文化し定期的を実施します。他の保育園とは平成23年度から公開保育や園児の交流会を実施し連携を進めていきます。

自己評価結果に対する改善策について

職員と面接を行う中で保育の質の向上について話し合い実践してきましたが、今後は全職員に改善のための取り組みについて周知してまいります。